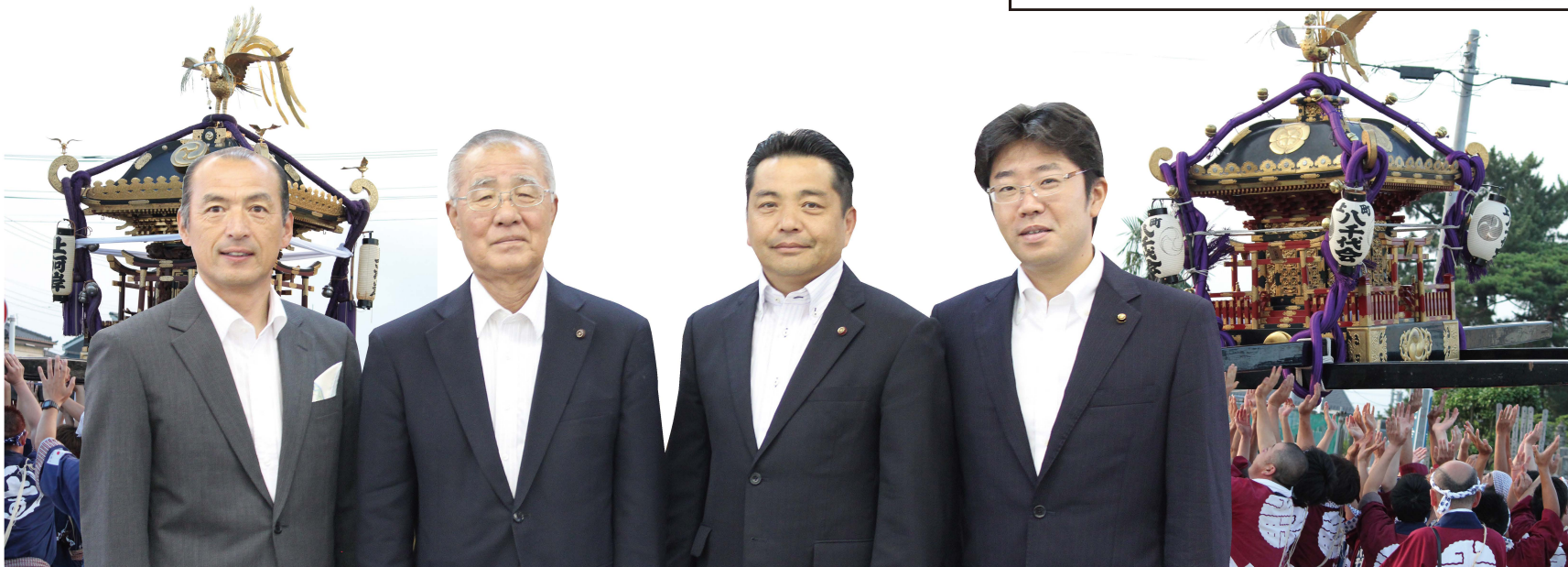


自由民主党 吉川市議員団報

Vol.24

発行：自由民主党吉川市議員団

発行責任者：中嶋通治

連絡先：<http://www.jimin-mirai.jp/>
<http://ameblo.jp/jimin-mirai/>

会派名変更のお知らせ「自由民主党吉川市議員団」に変更を致しました。

平成29年6月30日に、会派名を「自民・みらい」から「自由民主党吉川市議員団」に変更を致しました。ご報告申し上げます。

平成29年度 吉川市一般会計補正予算

歳入歳出予算それぞれ3億9757万4千円を追加
歳入歳出予算総額261億4457万4千円

東中学校校舎の大規模改修工事がはじまります

外装・内装・外構・トイレ・換気・衛生器具・ガス・消火・浄化槽・エアコン設備などを改修。トイレは、すべて「洋式トイレ」、全教室にエアコン完備となります。他市の事例を見ますと、PFI事業やリース方式により、全小中学校一斉にエアコン設置した事例もあることから、自由民主党吉川市議員団は公平性を含め、早期に全小中学校へエアコン設置を要望して参ります。(工事期間については、平成29年6月16日から平成30年2月28日まで。)

来年春の竣工に向け、新庁舎工事進む

現在、基礎工事が完了。5月中旬に開始した鉄骨の建方工事が7月上旬に完了予定。その後、外壁工事や内装工事に着手、平成30年3月末の完成を目指し進めて行きます。新庁舎への移転については、平成30年5月の連休を目途とし、開庁日を5月7日予定しています。



保育施設の拡充をすすめています

待機児童解消に向け、認可保育所2園、小規模保育所1園、団地保育園移転先の1園の計4園が、来年4月の開園を目途に事業が進められています。

【参考】平成29年4月1日現在の待機児童数 合計58名 (4名/0歳 25名/1歳 14名/2歳 15名/3歳)
【参考】平成29年4月1日現在の入所待ち 合計80名 (8名/0歳 37名/1歳 18名/2歳 17名/3歳)

平成29年度新設保育園の保育予定量

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	補助額
タイケン学園	9	12	12	20	20	20	93	198,896,000円
保育園 ①[定員：90人]	6	12	12	20	20	20	90	226,416,000円
保育園 ②[定員：100人]							0	
小規模 [19人]	3	8	8				19	24,000,000円
吉川団地保育園増改築【定員増加分のみ】	6	0	6	8	0	0	20	365,423,000円
	24	32	38	48	40	40	222	814,735,000円

地域交通網の整備、9月補正予算で提案今年度中に試行開始

昨年12月定例会で、「みんなが豊かに暮らすために気軽に利用できる地域公共交通の確立を求める」請願が議会に提出され採択された。私たち会派としても、路線バス交通網が他市町村に比べ充実しているが高齢化が進む中、通院や、買い物難民問題、高齢ドライバーの事故への懸念社会との断絶懸念、運転免許証の自主返納などを踏まえ、「市民の足」の確保は喫緊の課題であるとい前から要望をして参りました。内容については、「対象年齢75歳以上」「タクシーチケット方式」「旭・三輪野江地区中心に移動手段を持たない方」などを想定しています。この事を踏まえ、7月4日に先進地の東松山市へ行政視察を行います。

吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業 市街化編入及び都市計画決定

永年の懸念であった吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業が、6月23日に市街化区域編入及び都市計画決定されました。今後は、土地区画整理審議会を設置。同時に、1日でも早く工事に着手するため、土地所有者の方々から土地使用の承諾を得たのち、搬入路を整備して、商業ゾーンと産業ゾーンを先行して盛土等(4m)の工事に着手していきます。

吉川美南駅東口周辺地区 土地利用計画図



加藤克明議員 北部・東部地区の開発について

均衡ある発展を考える上で、北部地区では東埼玉テクノポリスの拡張、東部地区では三輪野江の白地地区の見通し、この2つの事業は必要不可欠と考える。近隣の草加市、松伏町では産業団地整備が進む中、吉川市では大きな企業が転出するなど法人税【3億7千4百万】が、たばこ税【4億8千9百万】を大きく下回る大変厳しい財政状況となっているが「生活の快適さ」、「強固な財政基盤の構築」のため「まちづくり」や「企業誘致」など、今後の開発について、この2事業に対する市長のお考えと見通しについて伺う。

市民生活部長 産業振興や雇用拡大を図る観点からも、事業化を図る必要がある。東埼玉テクノポリスは埼玉県企業局が整備したものであることから、同じく埼玉県企業局に働きかけていく。

都市建設部長 三輪野江の白地地区は約120haあり、全て開発は難しい。常磐道北側を農業拠点、南側を将来開発、地区西側を農地保全の区域として検討し、三郷市とも情報共有、連携を図り検討していく。

市長 北部に関して、工場の拡張も、2年間かなり県ともお話をさせて頂いており、是非進めて行きたいと思う。東部においては、とにかく早く進めていこうという事で、美南が終わってからではなくて、もう2年前から動いていたと理解して頂き意気込みを感じて頂ければと思う。



八坂祭りの観光資源PRについて

シティープロモーションとして「八坂祭り」を「日本の祭り 傑作選」などメディアに紹介しPR効果を図っては。

市民生活部長 経済効果を高め、地域活性化を図れるよう積極的にPRしていく。

市長 テレビ、マスコミ関係者とお話をさせて頂く中で、もう1つ特徴がないと取り上げて頂けない現実がある。是非、祭りの中身、ご提案頂いた駅前から通すとか、もう少し日数を増やすなど、そういった事業を進める中で、違った角度でも取り上げて頂けるよう積極的にPRしていく。



吉川敏幸議員 大規模災害発生時の対応について

BCP（業務継続計画）の進捗状況は。また、大規模災害時、市の人材、資機材で対応は可能なのか。

市民生活部長 昨年9月にBCP簡略版を、今年の3月末に地震発生時におけるBCP（1ヶ月間対象）を策定した。また、市の人材、資機材だけでは対応できない。自助の考え方を広めることが重要であると考えている。

国は指定避難所に空調設備やWi-Fiの設置を緊急防災・減災対策事業債の対象にした。指定避難所に空調設備の設置を。

市民生活部長 空調設備は重要であると考えている。今後も、多様な手段で調達できるように研究していく。



待機児童問題解消のため、保育士確保についての具体策は

待機児童問題解消のため、保育施設が拡充され、来年度から定員も222名増加する。しかし、保育士が確保できなければ、意味を成さない。保育士確保について、具体策は。

こども福祉部長 保育士の確保等に関する協定を川村女子学園大学と締結した。この協定に基づき、支援していく。

公園内の保育園設置について

都市緑地法の一部を改正する法律案が参議院で可決され、それまで国家戦略特区に限り認められていた公園内の保育園設置が、全国で可能になった。吉川美南駅東口に建設予定の公園も含め、公園内に保育園を設置したらいかか。

こども福祉部長 都心部と異なり、保育所設置の用地確保が困難でないため、現時点では、考えてない。



稲垣茂行文教福祉常任委員長辞任

昨年9月定例会での稲垣茂行議員の「人権を侵害した発言」、その後発行した「市民の会・無所属」の議会報告での「事実をねじまげる虚偽記載」など含め、昨年12月定例会で「**稲垣茂行文教福祉常任委員長の辞任を求める決議**」が賛成多数（賛成：自民・公明・共産「10」反対：市民の会・無所属「8」）で可決をした。教育や人権など司る文教福祉常任委員会委員からは、「**稲垣委員長の下での委員会審議には到底応じられない**」と、12月・3月定例会では審査未了。計3日の延長となったうえに、委員会審議を本会議場で採決する事態となりました。今定例会の委員会冒頭に、稲垣茂行委員長から「議会の正常化を図るため辞任したい」旨の申し出があり、委員会で承諾されました。議会を混乱させた責任は重大であり、遅きに失した感があります。後任には、遠藤義則議員が委員長に選出されました。



中嶋通治

よしかわ自民みらい団長
建設生活委員
議会運営委員
東埼玉資源環境組合議会議員
昭和19年生まれ
3期目



松崎 誠

文教福祉委員
昭和32年生まれ
4期目



加藤克明

総務水道副委員長
議会運営委員
江戸川水防事務組合議会議員
昭和42年生まれ
2期目



吉川敏幸

総務水道委員
議会広報委員
吉川松伏消防組合議会議員
昭和53年生まれ
1期目